

# はじめての金継ぎ講座



全10回を通して、接着から仕上げまで、  
すべて漆を用いて修繕していきます。

一通りの材料・道具が揃いますので、  
講座後にもご家庭で金継ぎができます。

## 火曜クラス①

6/11~10/22 13:00~15:00 第2・4火曜日

## 火曜クラス②

6/11~10/22 15:30~17:30 第2・4火曜日

## 木曜クラス

6/13~11/14 13:30~15:30 第2・4木曜日 ※8月8日は休館に伴い休講

※いずれか1クラスを選択し、お申込みください。

※すべて参加できる方のみお申込みください。全10回で作品が完成します。

写真：佐々木萌水氏の作品

会場 大津公民館 3階 造形実習室

対象 18歳以上（高校生不可）

定員 先着9名

参加費 5,600円/月（材料費含む）

※参加者都合による欠席での減額や返金はいたしかねます。

※金粉・銀粉は別途料金が必要です。

持ち物 直したい陶磁器 複数個（ガラス器不可）、作品保管用の段ボール箱  
（高さ20cm、縦横40cmまで）、ハサミ、カッター、ウエス（古布）、  
油性ペン、割り箸 複数本、汚れても良い服装（エプロン、腕カバーなど）

※本講座では本漆を使用いたします。皮膚のかぶれが気になる方はご受講をお控えください。

※漆は衣類などにつくと落ちません。汚れても良い服装でご受講ください。

※修繕後の陶磁器は、直火・電子レンジの使用はできません。

講師 佐藤 由輝（火曜クラス）

1994年大阪生まれ。2019年京都市立芸術大学美術研究科工芸専攻漆工修了。漆の性質や質感を探索し、誰かとのづくりをしながら作家として活動中。漆や工芸に宿る人々の生活の知恵や工夫の痕跡を知り、それが今の暮らしのひと工夫に繋がる方法を探している。

佐々木 萌水（木曜クラス）

1991年北海道生まれ、2016年京都市立芸術大学美術研究科工芸専攻漆工修了。漆の魅力と可能性を伝えるべく、漆作家として活動中。「うるし」を“おうち”で。」をコンセプトに漆を各家で「つかう・つくる・直す」ことを目標とした「furuō」を主宰している。

## 受付期間

2024年 6月2日(日)17:00 まで

大津公民館窓口またはお電話にてお申込みください。

お申込み  
お問合せ

大津公民館  
077-526-2666

主催 | 大津公民館

〒520-0042 滋賀県大津市島の関14番1号 FAX: 077-525-1788

休館日/月曜日・祝日・月曜日が祝日の場合は翌開館日、年末年始(12月29日~1月3日)

受付時間/9:00~21:00 \*日曜日は17:00閉館

指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス <https://www.otsu-kaikan.jp>

▽公式HP▽

